

市長短信 佐藤一夫の 以和為貴

わをもって とうとしとなす



高校生による
「市長への提言」を受けて

先 日、高校生の皆さんから「市長への提言」をいただく機会がありました。

一つ目のテーマは、「現湯沢市民が過ごしやすい環境づくりについて」であり、若者や女性の市外流出を防ぎ、市民と高校生の声を反映したまちづくりの推進と、データ活用・コンパクトシティ構想による暮らしやすい湯沢市の実現についての提言でした。さまざまなデータにより現状をしっかりと分析して課題を抽出し、他の事例などを参照しながら、具体的な施策についても言及があり、「現湯沢市民が自分の市を好きになることで、初めて外の方に魅力が伝わりと感した。」とまとめてくださいました。

二つ目のテーマは、「学校通学にオンライン通学を一般化したい」であり、学校に毎日登校する形だけでなく、自宅からオンラインで授業に参加することの特徴を探るとして、メリット・デメリットの検証などを行ってくれました。私たちの世代では、学校は登校す

ることが当たり前という固定観念がありますが、コロナ禍をオンラインで過ごした経験のある子どもたちならではの発想で、曜日指定などの一部導入や選択制など柔軟な対応もできるのではないかと思います。

三つ目のテーマは、「私が誇りを持てる湯沢の未来は色で描けるのではないか」であり、市民一人ひとりが湯沢への愛着と誇りを持てるよう「色」をキーワードに地域課題の可視化と解決を図り、個性豊かなまちづくりを目指すというものでした。物理的豊かさよりも心の豊かさに着目し、シビックプライドの重要性や、湯沢の魅力をさまざまな色で表し事業を展開することなどを「湯沢パレットプロジェクト」としてまとめてくださいました。

四つ目のテーマは、「子育て世帯にやさしい町づくり」であり、AIの活用で、子育て世帯が住みやすい町づくりを目指すというもので、先進地である流山市の事例や、AIカメラの導入など、具体的な対応策も示していただきました。市でも保育料や給食費、医療費の無償化やデジタル母子手帳の導入など、子育て世帯への支援策を多く実施していますが、なかなか情報が届いていないとも指摘がありました。

高校生の皆さんが真剣に市の課題を整理し、その対応策を考えていただいたことは、本当に大きな成果であると考えております。今回の貴重な提言をしっかりと参考にさせていただき、是非とも皆さんと一緒に湯沢の未来を創っていききたいと思いました。

市長日誌 (7月)

- 1日(火) 湯沢市交通指導員辞令交付式、あきたカーボンニュートラルセッション2025(秋田市)
- 2日(水) 湯沢河川国道事務所並びに成瀬ダム工事事務所との事業調整会議
- 3日(木) 湯沢雄勝広域市町村圏組合議会全員協議会、湯沢雄勝広域市町村圏組合議会
- 4日(金) 県南地区交通安全協会連絡協議会・懇親会
- 6日(日) 第39回湯沢市ふれあい広場オープニングセレモニー
- 7日(月) 東鳥海山崑トリプルセブン記念登山、第148回秋田県種苗交換会キャッチフレーズ選定委員会
- 8日(火) 湯沢市観光物産協会との意見交換会
- 9日(水) 令和7年度第1回湯沢市若者や女性が輝くまちづくり推進協議会
- 10日(木) 稲庭町自治会懇談会
- 12日(土) 第74回秋田県中学校総合体育大会ハンドボール大会開会式
- 13日(日) 第28回湯沢雄勝地区500歳野球親睦大会、ゆざわ街フェス2025開会式
- 14日(月) 新庄・湯沢地域間高規格幹線道路建設促進同盟会要望活動、第1回湯沢市災害医療救護計画策定会議
- 15日(火) あきたリッチセミナー in TOKYO 2025(東京都)
- 16日(水) 全国市長会 行政委員会・地方分権改革検討会議・外国人受入れ問題に関する検討会合同会議(東京都)、全国市長会 理事・評議員合同会議(東京都)
- 17日(木) 企業訪問(東京都)、湯沢市ふるさと応援大使情報交換会(東京都)
- 20日(日) 中山千晶ピアノ・リサイタル
- 21日(月) 市制施行20周年記念陸上自衛隊第9音楽隊コンサート

- 22日(火) 湯沢地域行政員連合会総会・懇親会
- 23日(水) 定例記者会見、こまち農業協同組合農業政策懇談会・懇親会
- 24日(木) 雄物川上流四堰改修促進協議会等要望会(東京都)
- 25日(金) 雄物川上流四堰改修促進協議会等要望会(東京都)
- 27日(日) 湯沢市消防訓練大会
- 28日(月) 秋田県東海・関西地区企業懇談会(名古屋市)
- 29日(火) 令和7年度第1回湯沢市総合振興計画審議会
- 30日(水) 令和7年度水曜会
- 31日(木) 高校生による市長への提言、令和7年度第1回湯沢市地方創生推進会議、第148回秋田県種苗交換会ポスターデザイン審査会

■交際費報告

項 目	7月分		
	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金および寸志		0	0
会 費	県南地区交通安全協会連絡協議会会費ほか	9	86,000
弔 慰 金 など	生花代	1	20,000
見 舞 金		0	0
協 賛 費		0	0
接 遇	贈答用桜桃代 ほか	28	189,282
合 計		38	295,282

※各項目の詳細は、市ホームページをご覧ください。